



〈第8号〉
平成26年12月号

萩市復興だより

～ 復興は みんなの笑顔が エネルギー ～

発行・編集
萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214

昨年、7月28日の豪雨災害から1年4ヶ月が経過しました。寒気の南下により山間部では、降雪が見られる季節となっています。復旧・復興に向け進む、萩市東部の今を紹介します。

国道191号(須佐トンネル付近)の復旧工事完了

平成25年7月28日の集中豪雨で被災した国道191号(須佐トンネル付近)の復旧工事が完成し、トンネル前後の延長1.1km間の片側交互の通行規制が11月14日(金)に解除されました。

災害発生後から1年4ヶ月余り続いた交通規制が解除され、国道の通行は豪雨災害前の状態に復旧するとともに、須佐地区(中津方面)への浸水要因のひとつとなった長谷川^{かんきよ}函渠の整備が完了したところです。

萩市を東西に走る主要幹線道路が復旧したことで、通勤や物流など自動車等の通行で障害となった片側通行での待機時間が解消され、復興への気運が更に感じられるところとなりました。

■■ 須佐トンネル(益田市側)の復旧状況 ■■



【H25.7.28】



【H26.12月】

■■ 須佐トンネル(下関側)長谷川函渠の整備状況 ■■



【施工前】



【H26.12月】

イルミネーション点灯式

12月6日（土）夕方からふれあいステーション須佐でイルミネーション点灯式が行われました。

サンタさんからの贈り物やビンゴゲーム、体が温まるぶた汁や焼き芋などのバザーが開かれ、イルミネーションの華やかな灯りと澄んだ輝きが、復興への道を照らしているようでした。

JR須佐駅周辺を彩るイルミネーションは、これからクリスマス迎え、年明けの1月5日まで点灯されます。



イルミネーションの様子



さあスタートダッシュ

むつみ縦走駅伝大会

11月23日（祝）、むつみ地域で第51回となる「むつみ縦走駅伝大会」が開催されました。

当日は、県内各地から36チーム（301名）参加のもと、高校・一般Aの部（5区間）24.45km、中学校・一般B・一般女子の部（6区間）19.18kmでタイムが競われました。

駅伝日和となり、選手の皆さんは沿道の声援を受けながら、各区間で懸命な走りが繰り広げられ、白熱したレース展開となりました。

須佐地域で総合防災訓練実施

11月30日（日）須佐地域で総合防災訓練が実施されました。この訓練は各防災関係機関、地域団体や住民が共同し、豪雨や洪水などによる大災害を想定して毎年実施されるものです。（平成25年度は東部集中豪雨により中止）

今回は、須佐地区の沖浦・高山・前地と弥富地区の弥富7区・8区・9区を対象として、安否確認や避難訓練、避難誘導や炊き出し訓練などが行われ、地区住民や消防団員など273名の参加がありました。

避難完了後には負傷者の対応など救急講習が行われ、訓練による実践と体験をとおして、災害における初動対応など再確認することができました。



救急講習（弥富地区）



避難者支援訓練（須佐地区）

高齢者集団支援 「ふれあい昼食会」・「もちつき交流会」

被災者と地域住民の方が集い心と身体のリフレッシュを目的に各地域で交流イベントが催されました。12月2日（火）小川小体育館、12月4日（木）田万川保健センターでの「ふれあい昼食会」に併せ、音楽や楽器でのコミュニケーションづくりの講演「音楽がつなぐ地域の輪」が音楽療法士の宮崎真理子先生を招いて開催されました。

また、育英小学校では12月4日に「もちつき交流会」が行われ、沢山の美味しいお餅がつきあがりしました。各地域とも笑顔の絶えない楽しいイベントとなりました。



宮崎先生による楽しい講演（田万川保健センター）



もちつき交流会（育英小学校）

古代・赤米の祭典 赤米フェスタ

11月16日（日）NPO須佐大橋コミュニティ広場を会場に「赤米フェスタ」が開催されました。

豪雨災害の影響により去年は中止となりましたが、復興祈念し再開されました。

復興祈念の特別企画として「須佐男命いか」の試食や地元特産品や須佐唐津焼き、赤米を使った手芸品などの販売が行われ、会場では「赤米うどん早食い」や赤米の量を当てる「ピッタシカンカン」、長靴を遠くまで飛ばし合う「長靴ぽ〜ん」など、赤米にちなんだゲームで盛り上がっていました。



赤米量って「ピッタシカンカン」



漬物販売の様子

道の駅「ゆとりパークたまがわ」収穫感謝祭

11月23日（祝）道の駅「ゆとりパークたまがわ」で収穫感謝祭が開催されました。

「寄り合い鍋」や「にぎり寿司試食会」など無料イベントが開催されるなか、地元野菜や漬物販売、手作り弁当や惣菜の販売など、地域団体やグループなどの出店・販売もありました。

会場は、道の駅を訪れるドライバーや観光客、来場された近隣住民の方、収穫祭にたずさわる地域の方々の交流で賑わっていました。

災害復旧工事の着手状況等について

市の管理する河川や道路及び農地・農業用施設など国・県の補助事業となる災害復旧工事については、概ね発注を終え、工事の完成に向け事業を進めているところです。着手状況などは下記のとおりです。

■土木・農地等災害復旧工事（補助事業）

区 分	全体件数 A	発注件数		着手件数(完了含む)	
		B	B/A	C	C/A
公共土木施設災害復旧	270件	268件	99.3%	181件	67.0%
農地・農業用施設災害復旧	474件	463件	97.7%	210件	44.3%
林業施設災害復旧	18件	18件	100.0%	18件	100.0%

※件数は災害査定の箇所数

(H26.11月末現在)



むつみ地域（市道須通線）



田万川地域（小川5区：がけ崩れ対策）

市道及谷線の通行について

市道及谷線（弥富地区）は、昨年の豪雨災害で多くの箇所が被災し通行が不可能であることから、路線の全線が通行止めとなりました。

地区住民の皆様方には迂回路の利用などで、ご不便をお掛けしていますが、現在、本年12月下旬を目処に通行可能となるよう復旧工事を進めています。

市道及谷線が通行可能となる日時などは、関係地区での「かいらん」や防災行政無線などでお知らせする予定です。

なお、通行が可能となった後も、路線区間内の被災箇所では関係の災害復旧工事が行われます。引き続きご理解とご協力をお願いします。



市道及谷線の状況（12月3日）

発行：萩市災害復興局
TEL 08387-6-2214 FAX 08387-6-2218

生活再建支援事業部 TEL 08387-6-2213

都市基盤復興事業部 TEL 08387-6-2215

産業再生事業部 TEL 08387-6-2217

